

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 富士ダイス株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒146-0092 東京都大田区下丸子2-17-10	
本票作成	部署名：西日本生産技術部				
主たる業種	分類コード	26	業種名：生産用機械器具製造業		
事業の概要	超硬耐摩耗工具製造販売 従業員180名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山製造所		倉敷市玉島乙島字新湊8234-15	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 3 年度 ~ 令和 5 年度 (3 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 3.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 2 年度)			目標年度 (令和 5 年度)					
	5,009 t CO ₂			5,715 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 2 年度) の排出量					
	①	岡山製造所		5,009 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 売上金額	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		0.636 t CO ₂ / (百万円)	0.662 t CO ₂ / (百万円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 2 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

生産性向上によるエネルギー消費量の削減と省エネ設備の採用検討。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・エネルギー管理統括者を中心に、エネルギー管理員が工場のエネルギー管理を実施し、従業員に省エネ・地球温暖化に関する教育を行い、効率的かつ効果的な省エネルギー対策を図る。
- ・ISO14001システムに基づき、環境改善を推進する。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山製造所	ISO14001の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・電気炉の計画的な操炉管理と電灯、空調の管理。 ・製造条件の変更による生産性向上の実施。 ・空調機の定期的なメンテナンス実施。 ・フロン排出抑制法の改正による冷凍機の簡易点検。 ・製造所内の空調機交換。

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山製造所	ISO14001の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・主要設備の計画的な稼働管理と電灯、空調の管理。 ・電気炉内の充填量率を増加させ、効率の良い生産体制の構築。 ・新設、更新時に省エネタイプの設備導入。 ・空調機の定期的なメンテナンス実施。 ・フロン排出抑制法の改正による冷凍機の簡易点検。 ・基礎技術を見直し、新技術の確立により生産性を向上させる。 ・資源の有効活用による社内外に対する使用エネルギーの節約。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--